## 抗菌薬ドリル

感染症診療に強くなる問題集

<b>♦</b>	<b>序</b>	3
<b>\</b>	解答記入用紙	7
<b>\</b>	略語一覧	8
1	これだけは覚える!	
	感染症診療に必要な微生物の知識 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	10
	グラム染色に基づいて細菌を分類しよう/ヒトの常在細菌叢と病院環境中の細菌叢を理解しよう/患者背景から原因菌を考えよう/免疫異常ごとに微生物を分類しよう/耐性菌を理解しよう/Advanced Lecture…抗菌薬の適正使用	
2	【抗菌薬の基礎知識①】	
	ペニシリン系・セフェム系 石原あやか、石岡春彦	22
	ペニシリン系・セフェム系抗菌薬の特徴と分類/緑色レンサ球菌による感染性心内膜炎/腸球菌による腎盂腎炎/人工呼吸器関連肺炎/猫咬傷/市中発症の急性胆管炎	
3	【抗菌薬の基礎知識②】	
	ナルバペラノダーはAADCAを	32
	カルバペネムの使いどころ/カルバペネムを控えるべき理由/カルバペネムを上手に使おう/メロペネムを使用しにくい	JZ
	場面/抗MRSA薬の使い方/Advanced Lecture…テジゾリド:新薬の吟味は慎重に	
4	【抗菌薬の基礎知識③】	
Ō	その他の重要な抗菌薬(内服抗菌薬を中心に) 石井隆弘	42
	キノロン系抗菌薬の特徴/マクロライド系抗菌薬の特徴/ST合剤の特徴/テトラサイクリン系抗菌薬の特徴/「念の	
	ため処方」をやめることからはじめよう	
5	【抗菌薬の基礎知識④】	
	その他の重要な抗菌薬 (嫌気性菌, 抗真菌薬)	55
	嫌気性菌の分類・特徴/嫌気性菌をカバーできる抗菌薬/メトロニダゾールを使いこなす/抗真菌薬の使い方/カンジ ダ血症	
6	ペニシリンアレルギー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	66
	非アレルギー反応/重篤な遅発型反応/即時型反応の特徴を欠く軽症反応/即時型反応の特徴を有する反応/曖昧な病歴の患者さん/Advanced Lecture・・・ペニシリンへの即時型反応の診断	
7	抗菌薬の要否の判断	
	~薬剤耐性 (AMR) を防ぐのは僕たちレジデントだっ!~ 野木一孝,北 和也	77
	感冒に抗菌薬は必要?/急性鼻副鼻腔炎に抗菌薬は必要?/急性下痢症に抗菌薬は必要?/無症候性細菌尿に抗菌薬 は必要?/周術期感染予防のための抗菌薬	
8	【診断のためのアプローチ①】	
	市中の発熱へのアプローチ:感染症と身体所見野溝崇史 和足孝之	91
	発熱患者での注目ポイント/診断に役立つ「発熱 + α」10連発!	21

9	【診断のためのアプローチ②】 POCT, 血液培養, CRPとプロカルシトニン tanget ta	10.4
	R中レジオネラ抗原検査の落とし穴/血液培養のコンタミネーション/血液培養ボトルの陽性パターンから原因菌を推定する/CRPは有用か?/プロカルシトニンは有用か?	104
10	empiric therapy の考え方 岡 祐介,濵田洋平 尿路感染症のempiric therapy/市中肺炎のempiric therapy/CRBSIを疑う際のempiric therapy/感染性心 内膜炎のempiric therapy/皮膚軟部組織感染症のempiric therapy/髄膜炎のempiric therapy/Advanced Lecture… "重症=カルパペネム系薬+抗 MRSA 薬"でよいのか	113
11	効果判定・経過観察のしかた 治療効果判定について考えること/臓器特異的なパラメータ/治療中の発熱で考えること/治療失敗を危惧して考えること	126
12	培養結果が判明した後の抗菌薬選択、 内服薬へ切り替えのタイミング 戸田祐太、森岡慎一郎 感染症診療のロジックを再確認〜自分は何を治療している?/Advanced Lecture①…MRSA 肺炎/de-escalation とは?/de-escalationって必要なの?/Advanced Lecture②…ESBL 産生菌に対するセフメタゾールの有効性/内服薬へ切り替えるタイミング~「COMS」	135
13	抗菌薬のやめどき・ 治療がうまくいかないときのアプローチ 山本泰正, 倉井華子市中肺炎の経過と治療のやめどき/単純性腎盂腎炎の経過と治療のやめどき/複雑性腎盂腎炎での考え方/蜂窩織炎での考え方/胆管炎に隠れた薬剤熱	146
14	<b>菌血症のマネジメント</b> 黄色ブドウ球菌菌血症のマネジメント/カンジダ血症のマネジメント/末梢静脈カテーテル関連血流感染症のマネジメント/ ント	156
15	研修医に知っておいてほしい感染対策 堀内正夫,関谷紀貴 勤務すべきでない症状を知っておこう/医療従事者として接種すべきワクチンを知ろう/手指衛生について意識しよう/血液・体液曝露事象の対応を知ろう/感染予防策の種類/Advanced Lecture…感染した医療従事者の権利保護	164
<b>•</b>	索引	176
<b>♦</b>	執筆者一覧	179



名称が変わった細菌	21
βラクタム系アレルギーの tips	76
MICの注音占・MICを老虚すべき状況けっ	3/